

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	常任委員会映像配信事業		担当部署	議会事務局		
総合計画体系			根拠法令 計画など			
基本政策(大項目)	5	分権社会に向けた新しい鳴門づくり	事業期間	開始	平成	23年度
政策(中項目)	1	新しいかたち・市民参加都市なると				
(小項目)		市民参画				
施策	3	開かれた行政と市民参画の推進		終期	未定	
基本事業	3	公正の確保と透明性の向上				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民等						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	常任委員会の映像配信を行い、市の各種施策等の審議経過などを公開し、議会活動に関する情報発信を行うことにより市民の市政への参加等を目指す。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		映像配信視聴数		4,000	4,200	4,500	5,000	件

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	市議会HP上に、本会議も含め、委員会審議の映像配信予定等を掲載し、配信状況の周知に努めている。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 常任委員会映像配信回数		16	18	18	18	回
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	映像配信視聴数		3,920	—	—	—	件
	目標達成率(実績/目標)		98.0	—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	0	6,645	252	252	252	千円	
	財源内訳	国		0	0	0		0
		県		0	0	0		0
		地方債		0	0	0		0
		その他		0	0	0		0
		一般財源		6,645	252	252		252
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)	0	456	456	456	456	人		
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)		0.07	0.07	0.07		0.07	
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	0	7,101	708	708	708	千円	

【事務事業名：常任委員会映像配信事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	現在も引き続き、常任委員会での審査・調査の模様をインターネットで映像配信している。映像配信の効率的な継続に努めるとともに視聴者からの意見の把握など、前年度の検証を行い、機器の操作、会場の運営などについても工夫しながら、常任委員会の審査及び調査の模様を多くの方にご覧頂けるよう周知に努めている。
----------------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	ネット配信により、市民参加が可能になるため、開かれた市政を実現するためには必要である。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 開かれた行政と市民参画の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。		
2.有効性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	特定の人を対象とした映像配信事業ではないため、具体的な効果をあげるのは難しいが、市政の公開は市民生活にも関わるものであるため、有効である。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input checked="" type="checkbox"/> ⑥ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	他の自治体の状況も踏まえ、より効率的な方法を考察する。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題等	常任委員会の審査及び調査の模様をより多くの方にご覧頂けるようにする。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	平成25年度 ▼ 月未定 ▼			
	どのように改革するのか	映像配信の効率的な継続に努めるとともに視聴者からの意見の把握など、前年度の検証を行い、機器の操作、会場の運営などについても工夫しながら、常任委員会の審査及び調査の模様をより多くの方にご覧頂けるよう周知に努める。			